



## 第4回評議員会が開催されました

3月1日(木)県教職員互助組合会館にて第4回評議員会が開催されました。

協議の前に教職員共助会と学校生協より事業説明等がありました。両団体から、日頃の事業推進に対する各学校事務職員の協力を深く感謝しているというお話しがありました。共助会より、給付事業について10年以上給付を受けたことのない方に給付する「現職会員特別給付金」の開始と「弔慰金」等の見直しを行うこと、貸付事業については利率の引き下げと共に一部の貸付については保証金を導入すること等が決定されたとの報告がありました。学校生協より、来年度から様式変更される指導要録や次年度の教職員録の原稿依頼のお願い等がありました。

協議の中では、まず今年度の事業経過・決算報告について、続いて前回の評議員会で提案のあった次年度の事業計画・予算案について審議されました。事業計画では主な事業の一つであるマニュアル作成の重点を今後、諸手当認定・電算マニュアルから実務手引書へ移していく事や、福利厚生様式の記入例作成から新たに出産・育児に特化したハンドブックの作成を主に替えていくこと等について協議されました。評議員からは今後の作業の流れやイメージについて質問があり、これまで夏休みに行っていた検討委員会の回数を1回増やして、諸手当認定マニュアルの質疑応答集を各地区からの質問を元に充実させていくことや、実務手引書の具体的な記入例などが示されました。次年度は各地区から推薦された県費事務改善検討委員が各種手当の質疑応答の集約と実務手引書の再編を中心に作業を進めます。また現状報告会についても概要が協議されました。アンケートを元に、これまでと同様、山の日の前日である8月10日(金)に開催予定です。

予算についてはこれら事業の充実のため会員一人あたり1,450円の拠出をお願いする方向で進んでいます。各地区会員の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

県事協は、これまでと同様に県下の事務職員が等しく情報を共有・享受し、広域的に連携するために、会員のみなさんの声を様々な事業に反映して推進していきます。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

### 県事協からのお願い

お手元に黄色いファイルと諸手当認定マニュアル等が届いたかと思えます。黄色いファイルは認定マニュアルと実務手引書用となっています。

共済組合記入例につきましては従来どおり差し替え版となっておりますのでお早めに綴じ込みくださいますようお願いいたします。

また異動される際には地区から配布されたものや公用分につきましては学校保管でお願いします。

### 活動経過及び予定

- |       |              |
|-------|--------------|
| 1月12日 | 理事会・第3回常任委員会 |
| 1月25日 | ホームページ更新     |
| 2月28日 | 県事協マニュアル学校着  |
| 3月1日  | 理事会・第4回評議員会  |
| 4月19日 | 第1回理事会・会計監査  |

### 県事協ホームページのご案内

[http://www.kyojo.jp/kenjikyoku/top\\_screen.html](http://www.kyojo.jp/kenjikyoku/top_screen.html)

## 指宿市事務職員研修会の紹介

指宿市立川尻小学校 前畑 博敏

指宿市は、鹿児島市から南へ約50kmの場所、薩摩半島の南東端に位置し、市の北東部から東部～南部～南西部にかけて東シナ海と鹿児島湾に面しています。市域の中央部には池田湖があり、市の南西部の東シナ海沿いには開聞岳があります。また、指宿枕崎線が鹿児島中央駅から指宿、山川駅まで1時間に1～3本通っており、公共交通の便は割と良いのですが、道路渋滞はあります。

そのような中、指宿市事務職員研修会は小学校12名、中学校5名の17名が市研修推進班、地区研修推進班、管外研修推進班と三つの推進班で研修活動を行っており、研修回数は年間7回実施しています。

また毎年、管外研修も行っており平成26年度から27年度にかけては宮崎県と熊本県で研修を行い、昨年度と今年度は内之浦町と出水市、薩摩川内市にお世話になりました。

さて、市内には4つの支援室がありますが私の所属する開聞支援室についてふれたいと思います。

開聞支援室は指宿市内でも人口の少ない地域にあります。開聞岳の周辺にある中学校1校小学校3校のメンバー4名で構成されています。一ヶ月に2回程度、支援室を実施しています。概ね異動時期の4月に多くの認定事務が集中しますが、5月以降は認定事務も少なくなり少しでも安価に備品購入したいという思いで共同見積を年間1回行っています。また、支援室の活動のお知らせとして学期に1回支援室だよりの検討及び発行してるところです。

次に他の市でも見られる学校統廃合の成り行きですが、指宿市においては小中学校の統廃合は計画はされていますが具体的な進展は現在のところみられません。しかしながら、今後は進んでいくと思われます。近い将来、私たち事務職員研修会の運営や支援室の枠組み等についても検討していかなければならないと感じています。



開聞岳 雪景色



オールドカーフェスタ 画像 鹿児島観光サイトより  
今年は4月22日(日)開聞山麓ふれあい公園にて開催予定！！

## 鹿児島市の研究組織と活動紹介

鹿児島市学校事務研究会 三浦優美子

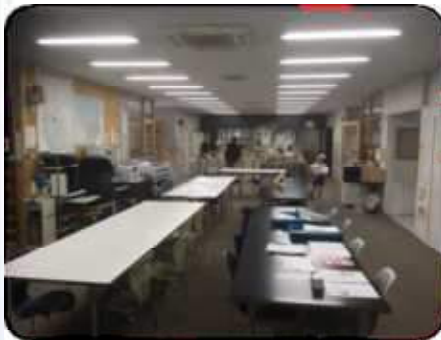
### ◇ はじめに

鹿児島市には任意の研究組織、「鹿児島市学校事務研究会」と「鹿児島市小・中学校事務職員会」の二つがあります。この二つの組織が主体となって、「鹿児島市小・中学校事務職員協議会」を運営しています。県事協に加入しているのは、「鹿児島市学校事務研究会」です。そこで、鹿児島市学校事務研究会の今年度の活動について紹介します。

### ◇ 活動紹介

鹿児島市学校事務研究会の研修会の回数は、全体会が7回、グループ別研修会が3回、管外研修が1回あります。全体会の研修内容として、時期に応じた協議や個々の事例を情報共有しあい、研修を深めています。グループ別研修会は6グループ（①吉田・吉野，②伊敷・郡山，③中央・桜島，④鴨池・紫原，⑤谷山北・松元，⑥喜入・谷山）に分かれて、それぞれの研修課題に取り組んでいます。管外研修では、学校の状況や学校事務職員の職務等の研修を目的として、主に県外へ1泊2日の行程で2校ほど視察します。今年度は、福岡県の春日市と福岡市を視察しました。

### 《2017年11月 管外研修視察の様子》



### ◇ おわりに

鹿児島市の小中学校数は、小学校79校（うち1校休校，14校は複数配置校・1校は中学校を兼務），中学校39校（うち8校は複数配置校・2校は小学校を兼務）です。支援室は，21支援室あります。学校事務職員として，今は全体で連携をとることは難しい鹿児島市ですが，それぞれの繋がりを生かして，いつかはまとまった鹿児島市の学校事務の組織になれば…と思います。



# 鹿児島県教職員福祉事業連絡会からのお知らせ



学校生協からのお知らせ



2018年度も最後の月になりました。日ごろから学校生協の事業にご協力いただき感謝申し上げます。

3月は大変忙しいことと存じます。忙しい中に異動事務のお願いもしております。恐縮しますがよろしくお願いいたします。

さて、2018年度の新年度用品印刷では、指導要領改定に伴う小学校の指導要録様式変更で大変ご迷惑をおかけしました。きめ細かく対処したつもりでしたが、幾つかの学校で勘違いがありご迷惑をおかけしました。来年の中学校では周知が徹底できるようにしていきたいと思っております。

3月17日に生協総代会が開催される予定です。決算と予算を審議していただきます。総代会で承認を得られれば、「2018年学校生協事業一覧」のポスターを作って全学校に配布する予定です。事務室、職員室などたくさんの先生方が見る場所に掲示をお願いします。

県事協の皆様には、2018(平成30)年成年も学校生協、福利厚生事務センター、(株)教育用品をよろしくお願いいたします。

## 編集後記

昨年12月に中教審から「学校における働き方改革に関する総合的な方策について」の中間まとめが出されたことを受けて文科省、県教委からも緊急対策が発出されました。この中で私たち事務職員の業務についても触れられています。また最近では学校教育法の改正による「つかさどる」規程も話題になっています。歴史を遡ると県からは2006年に職務を明確化するための標準的職務一覧表も発出されています。これらは私たちや先輩方が長年、苦勞して造りあげた道だと思っております。過去、現在、未来を考えた中で今一度、歴史を振り返り、じっくりと職務について考えてみる機会なのかもしれません。

広報担当 伊尻

一般財団法人  
鹿児島県教職員互助組合



住所：鹿児島市照国町11-35  
電話：099-225-4555 FAX 099-222-7750

**「会員証」及び「会員証割引事業」が変わります！**

会員証割引事業が、「全国事業」となることに伴い、

2018年4月1日から会員証を更新します。また、専用サイトから全国の利用可能施設・店舗を検索できるようになり、**スマートフォン等に直接会員証を表示させる「モバイル会員証」も導入します。**

できるだけ「モバイル会員証」を利用させていただきたいと考えており、従来の「カード式」会員証は、希望者のみ配布とします。

多忙な時期に恐縮ですが、初回配布のみ、事務職員の先生方に所属の希望数のとりまとめをお願いいたします。

詳しくは4月の「互助組合だより」でお知らせします。



左) モバイル会員証イメージ  
右) カード式会員証イメージ